2022年12月14日(水)第二水曜祈祷会 ヨハネの黙示録18:1~24 「世の富は過ぎ去る」

【17章の概略】 *6~16章まで、封印、ラッパ、鉢という3つの災いが神の裁きを表している

- ①七つの鉢を持つ御使いの一人はヨハネに3度語りかける(17:1-2、17:7-14、17:15-18)
- ②大淫婦(大バビロン)に、全世界の王たちは支配され、地に住む人々も酔いしれている。
- ③獣は底知れぬ所から上って来て、「二人の証人」を殺し、地上を「42カ月間」支配する。
- ④獣と王たちの連合軍は子羊に戦いを挑むが、子羊によって完全に打ち砕かれる。

【18章の観察と黙想】 *御使いの宣言(18:2-3)、3つの宣言(4-20)、御使いの宣言(21-24)

- 1. 大バビロンの崩壊(18章1-3節)
 - ①もう一人の御使いは天から下って来て何を叫びましたか。
 - ②崩壊した大バビロンはどうなりますか。
 - ③「国々の民」「地の王たち」「地の商人たち」はどんな影響を受けていますか。
- 2. 女から離れよ(18章4-8節) *「女」とは「大淫婦」「大バビロン」を指す
 - ①天からのもう一つの声は何を叫んでいますか(4節)。
 - ②もう一つの声の「倍にして返しなさい」は何を意味していますか。
 - ③女は「悲しみにあうことはない」と言っていますが、一日の内に彼女はどうなりますか。
- 3. 大淫婦の裁き(18章9―24節)
 - ①「地の王たち」「地の商人たち」「水夫たち」はバビロンの崩壊をどう見ましたか(9―19節)。
 - ②一方で、「聖徒たち」「使徒たち」「預言者たち」には何が告げられましたか(20節)。
 - ③一人の強い御使いは何を宣言しましたか(21—24節)。

【適用と分かち合い】

 \rightarrow

- ①大バビロンの崩壊は、当時のキリスト者にとってどんな意味がありましたか。
- ②「女から離れよ」という警告は、今日の私たちにとってどういうことですか。